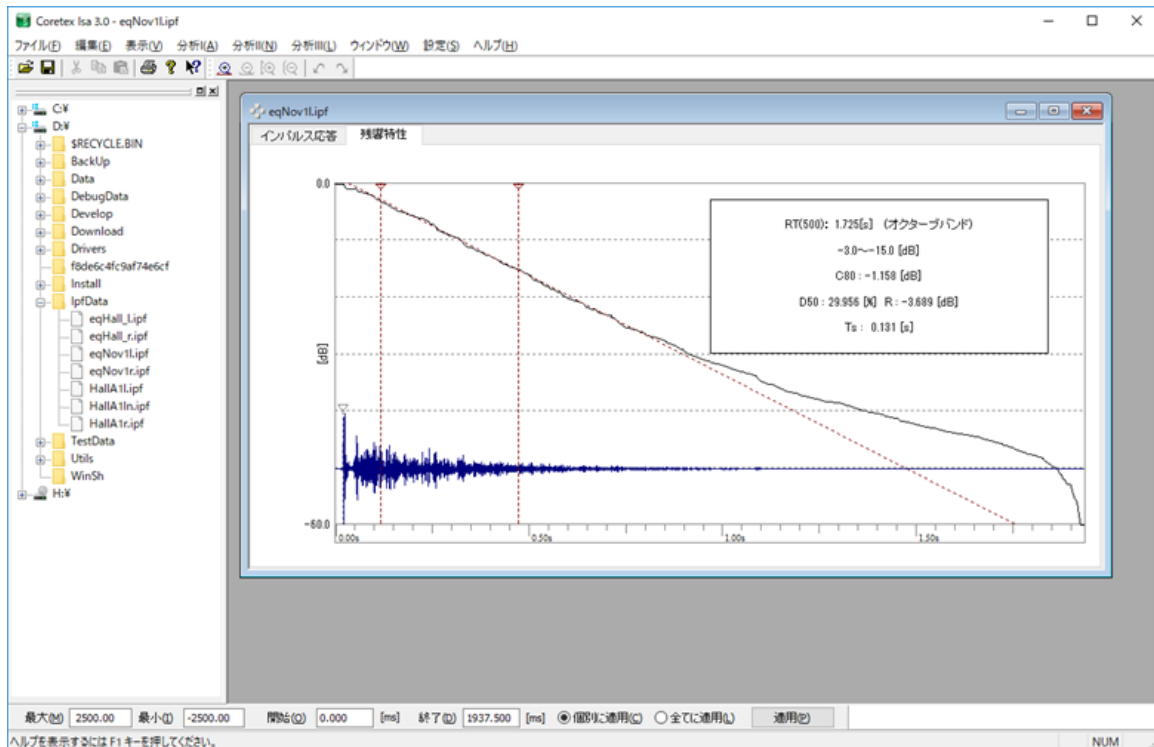


音響分析ソフトウェア ISA Ver. 3.0

Windows10、8、7対応



■ 特徴 ■

- Windows10, 8, 7 (32、64bit版)対応
- インパルス応答に基づく多彩な分析機能
- 最新の建築音響指標の算出
- 高品質な可視化
- 多数ファイルの統計的処理機能
- プレゼンテーション資料作成支援
- USBキーの付属

ISA は音場のインパルス応答から様々な音場情報抽出を可能にするソフトウェアです。本ソフトウェアはリスニングルーム、録音スタジオ、モニタールームから大ホールに至るまで、室内音響特性の評価にご利用いただけます。

分析機能には、基本的な残響時間、C 値、D 値、エコークワイテリア、エナジータイムカーブ、音声明瞭度予測のための STI や RASTI、両耳情報に関する IACC や短時間相互相関関数などが用意されています。また周波数領域での表現としては周波数特性、短時間スペクトル、ウィグナー分布などが用意されており、多様な分析を可能にします。さらに残響時間-周波数特性や周波数特性分析の統計的な処理機能も用意されています。

また本ソフトウェアにはインパルス応答の編集機能も準備されており、特定の反射波や残響波形の部分的な振幅編集や、デジタルフィルタリング処理も可能ですので、これらの要素が分析結果にどのように影響するかをシミュレーションすることも容易です。

分析結果のグラフィックスやプロパティはクリップボード経由で他の Windows ソフトウェアにコピー・貼り付けできますので、報告書・論文作成やプレゼンテーション資料作成が効率よく簡単に行えます。プロパティの各数値を表計算ソフトなどに貼り付け、統計分析を行うことも容易です。

分析項目例の一部を以下に示します。

◆ 残響時間一周波数特性分析

オクターブバンド、1/3 オクターブバンド、1/6 オクターブバンドの残響時間一周波数特性を計算できます。また ISO3382-1 に準拠した T20、T30 も併記できます。

◆ RASTI、STI

音場における音声の明瞭度を予測する STI や、その簡易版である RASTI をインパルス応答から計算します。このとき S/N を入力すれば、騒音の影響も反映させることができます。

◆ RCC (短時間相互相関関数分析)

両耳に関連する物理量として RCC を算出し、3次元表示（ウォーターフォール表示）や2次元カラー表示などを行います。

◆ 統計処理

多数のインパルス応答から空間の残響時間の平均などを算出したり、オクターブバンド特性や周波数特性の平均特性、標準偏差などをプロットすることが可能です。

◆ その他

他にも、RR(Room Response)、LE(Lateral Efficiency)、エナジータイムカーブ、周波数特性、短時間スペクトル、エコークライテリアなど多彩な分析機能を備えていますので、リスニングルームやモニタールームからコンサートホールに至るまで、幅広い室内音響分析にご利用いただけます。

■ 動作環境

Windows Windows 10, 8, 7 (32bit・64bit 版対応)
CPU 動作クロック 2.0GHz 以上を推奨
メモリ 4Gbyte 以上を推奨
空きHD容量 500Mbyte 以上

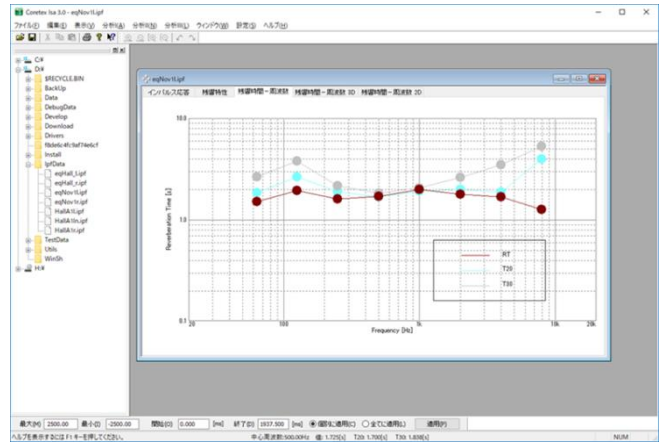
※不正コピー防止のための USB キーが付属します

■ 関連製品(別売)

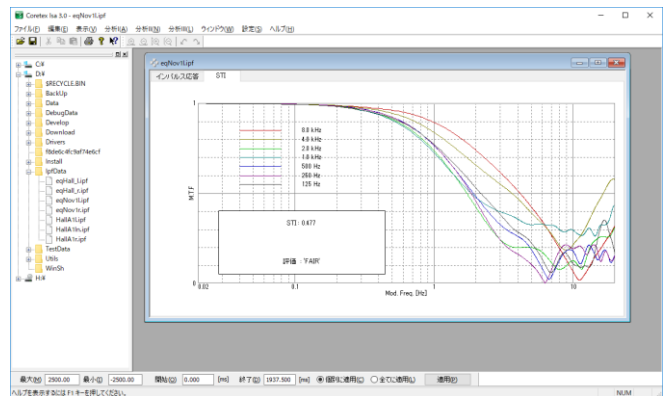
インパルス応答の測定には

統合音響測定システム IMS Ver.4.0

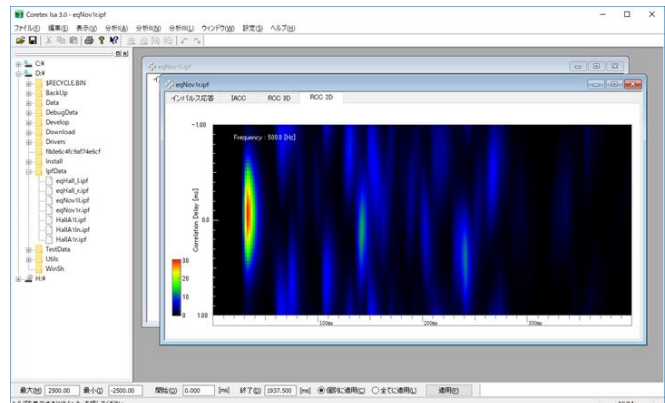
をご利用ください。



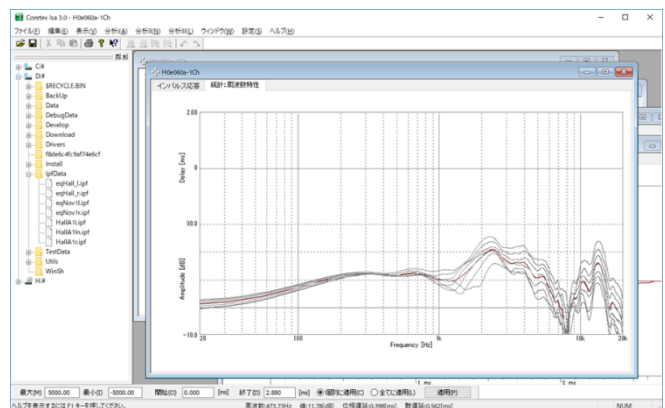
残響時間一周波数特性算出例



STI 算出例



RCC (短時間相関関数) 算出例



周波数特性 統計処理の例

記載内容は、2018年8月現在のものです。外観・仕様は予告なく変更する場合があります。製品名は各社の登録商標もしくは商標です。